

## 再 評 価 調 書

I 事業概要					
事業名	交通安全施設等整備事業（歩道設置）				
地区名	一般県道 西尾新川港線（上町工区）				
事業箇所	西尾市上町				
事業のあらまし	<p>本路線は、西尾市の市街地と碧南市北部を結ぶ道路で、国道247号を経て、半田市に通ずるため、朝夕の通勤時には交通量が非常に多い。</p> <p>当該区間の前後区間においては、歩道が設置済みであるが、当該区間のみ「歩道が中抜け」の状態となっており、歩行者が危険な状況にさらされている。また主要地方道豊田一色線のバイパス道路との交差点計画もあり、交通量の増加が想定されることから、歩道設置を行い、歩行者の安全を確保するものである。</p>				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>①交通安全対策の強化</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>				
計画変更の推移		事業採択時 (H20)	再評価時 (H28)	変動要因の分析	
	事業期間	H20～H30	H20～H30	—	
	事業費（億円）	4.9	4.9	—	
	経費内訳	工事費	1.0	1.0	—
		用補費	3.5	3.5	—
		その他	0.4	0.4	—
事業内容	歩道設置（L=0.54km）	同左	—		
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p>【事業採択時の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>西尾市の市街地と碧南市北部を結ぶ道路で、国道247号を経て、半田市に通ずるため、朝夕の通勤時には交通量が非常に多い路線であり、交通量は、6,998台/日、混雑度は0.92（H17道路交通センサス結果）となっている。</li> <li>当該区間は歩道がなく、歩行者が危険な状況にさらされている。</li> </ul> <p>【再評価時の状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>西尾市の主要な路線としての位置づけは変わらない。</li> <li>整備が完了した区間については、歩道と車道の通行空間が分離されるとともに、歩行者等の通行に際し十分な幅員が確保され、安全性の確保に寄与しているが、未整備区間については依然として危険な状態にある。</li> <li>交通量は、10,316台/日、混雑度は1.08（H22道路交通センサス結果）となっている。</li> </ul> <p>【変動要因の分析】</p> <p>交通量がH17に比べH22が増大しているが、周辺状況等における変動要因は特にない。</p>			
	判定	B	<p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。</p> <p>B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。</p> <p>C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p>		

②事業の進捗状況及び見込み		<p>【理由】</p> <p>未整備区間における、歩行者の安全な通行の確保の必要性は変わらない。</p>																																																																																																																							
	1) 進捗状況	<p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #ADD8E6;"> <th colspan="2"></th> <th>H20</th><th>H21</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th><th>H26</th><th>H27</th><th>H28</th><th>H29</th><th>H30</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工種</td> <td>調査・設計</td> <td>←</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>→</td><td>←</td><td></td><td></td><td></td><td>→</td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td><td>←</td><td></td><td>→</td><td></td><td></td><td>←</td><td></td><td></td><td>→</td><td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td><td></td><td></td><td>←</td><td></td><td>→</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>←</td><td>→</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">事業費(億円)</td> <td>計画</td> <td colspan="6">3.5</td> <td colspan="6">1.4</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td colspan="6">3.5</td> <td colspan="6"></td> </tr> </tbody> </table> <p>【進捗率】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #ADD8E6;"> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗状況</th> </tr> <tr style="background-color: #ADD8E6;"> <th>計画 【①】</th> <th>実績 【②】</th> <th>達成率(%) 【②÷①】</th> <th>計画 【③】</th> <th>進捗率(%) 【②÷③】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>100 %</td> <td>0.5</td> <td>40 %</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>3.5</td> <td>3.5</td> <td>100 %</td> <td>4.9</td> <td>71 %</td> </tr> <tr> <td>  工事費</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>100 %</td> <td>1.0</td> <td>30 %</td> </tr> <tr> <td>  用補費</td> <td>2.9</td> <td>2.9</td> <td>100 %</td> <td>3.4</td> <td>85 %</td> </tr> <tr> <td>  その他</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>100 %</td> <td>0.4</td> <td>75 %</td> </tr> </tbody> </table> <p>【施工済みの内容】</p> <p>事業延長 540m の内、200m について歩道設置工事が完了している。</p>			H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	工種	調査・設計	←					→	←				→	用地補償		←		→			←			→		工事				←		→					←	→	事業費(億円)	計画	3.5						1.4						実績	3.5													これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況		計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	進捗率(%) 【②÷③】	延長(km)	0.2	0.2	100 %	0.5	40 %	事業費(億円)	3.5	3.5	100 %	4.9	71 %	工事費	0.3	0.3	100 %	1.0	30 %	用補費	2.9	2.9	100 %	3.4	85 %	その他	0.3	0.3	100 %	0.4	75 %
			H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30																																																																																																												
	工種	調査・設計	←					→	←				→																																																																																																												
用地補償			←		→			←			→																																																																																																														
工事					←		→					←	→																																																																																																												
事業費(億円)	計画	3.5						1.4																																																																																																																	
	実績	3.5																																																																																																																							
	これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況																																																																																																																					
	計画 【①】	実績 【②】	達成率(%) 【②÷①】	計画 【③】	進捗率(%) 【②÷③】																																																																																																																				
延長(km)	0.2	0.2	100 %	0.5	40 %																																																																																																																				
事業費(億円)	3.5	3.5	100 %	4.9	71 %																																																																																																																				
工事費	0.3	0.3	100 %	1.0	30 %																																																																																																																				
用補費	2.9	2.9	100 %	3.4	85 %																																																																																																																				
その他	0.3	0.3	100 %	0.4	75 %																																																																																																																				
2) 未着手又は長期化の理由	<p>用地取得に時間を要しているため、事業が長期化している。</p>																																																																																																																								
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】</p> <p>阻害要因となるものは特にない。</p> <p>【今後の見込み】</p> <p>用地買収は、面積ベースで約 89% と進捗している。残りの用地買収を完了するために引き続き用地交渉を進め、平成 29 年度に用地買収の完了、平成 30 年度の事業完了を目指している。</p>																																																																																																																								
判定	<p>A : これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。</p> <p>B : 次のいずれか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> <li>・ これまで事業長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> <li>・ これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。</li> </ul> <p>C : 阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p> <p>【理由】</p> <p>用地買収も順調に進んでおり、平成 30 年度の事業完了が見込まれるため。</p>																																																																																																																								

Ⅲ 対応方針	
<b>継続</b>	<p>中止：上記①～②の評価で一つでもC判定があるもの。</p> <p>継続：上記以外のもの。</p>
Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容	
<p>■対象（事業完了後5年目） <input type="checkbox"/>対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>【主な評価内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事実施前後の歩行者の安全性の変化</li> </ul>	